

## SIPスマート物流サービス 「地域物流」の取り組み

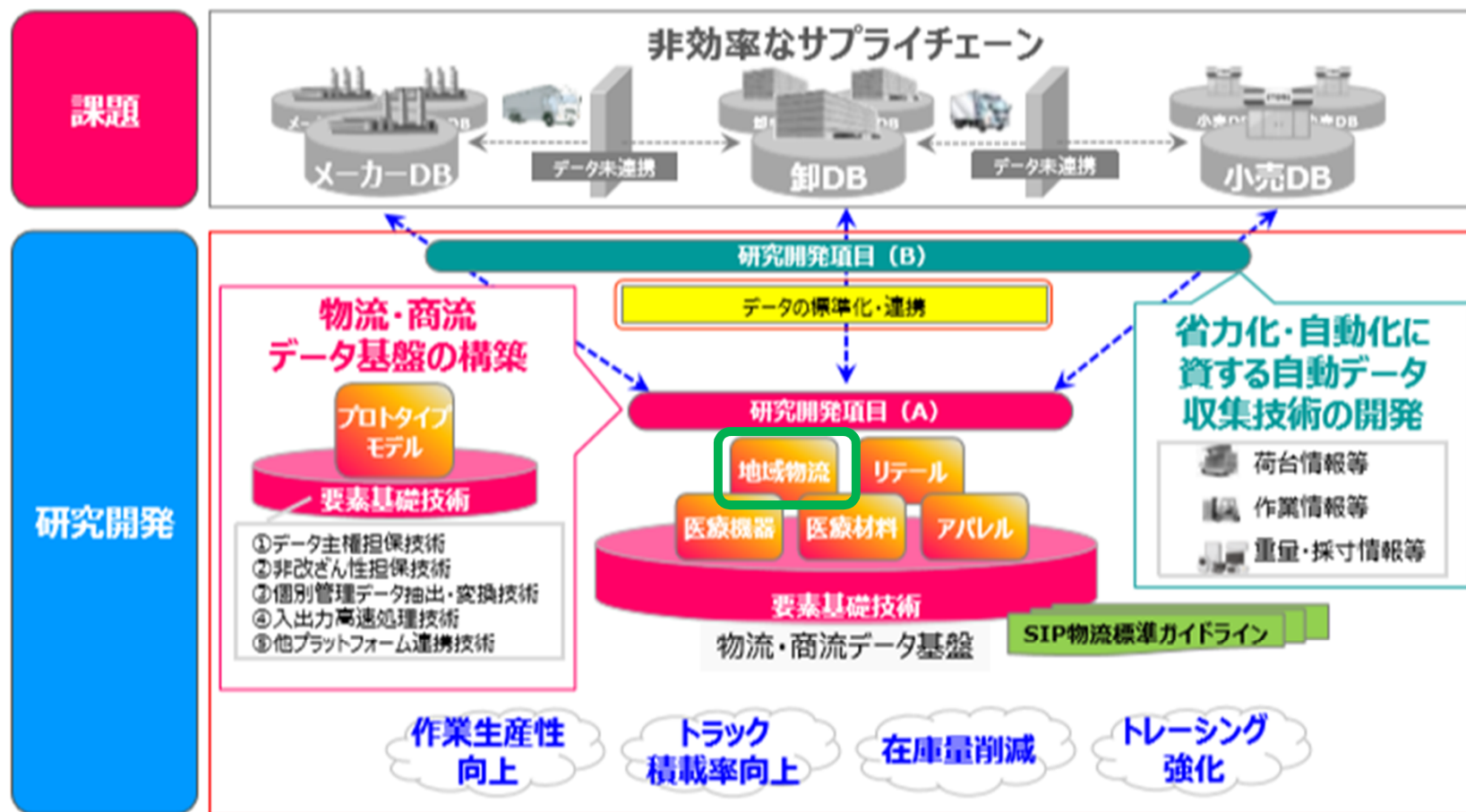
- 1 SIPスマート物流サービスにおける本取り組みの位置け
- 2 取り組みの全体像（活動経過）
- 3 商流・物流需給OPFのプロトタイプ構築及び概念検証
- 4 商流・物流需給OPFのプロトタイプ高度化及び社会実証
- 5 社会実装・事業化

令和 4年 9月14日

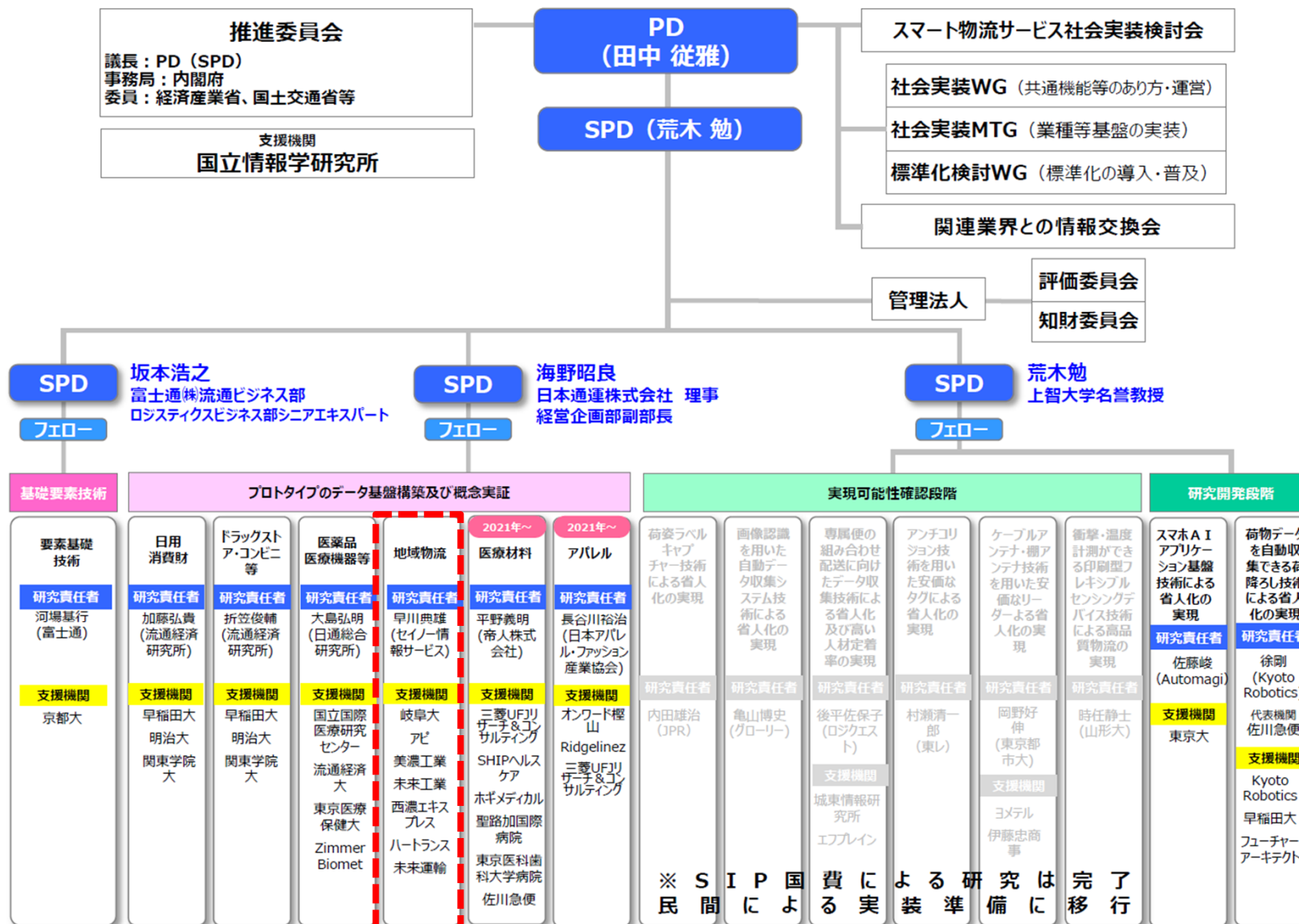
株式会社セイノー情報サービス

# 1 . SIPスマート物流サービスにおける本取り組みの位置づけ

「モノの動き（物流）」と「商品情報（商流）」を見える化し、個社・業界の垣根を越えてデータを蓄積・解析・共有する「物流・商流データ基盤」を構築中。これにより、トラック積載率の向上や無駄な配送の削減等を実現し、生産性の向上に貢献する

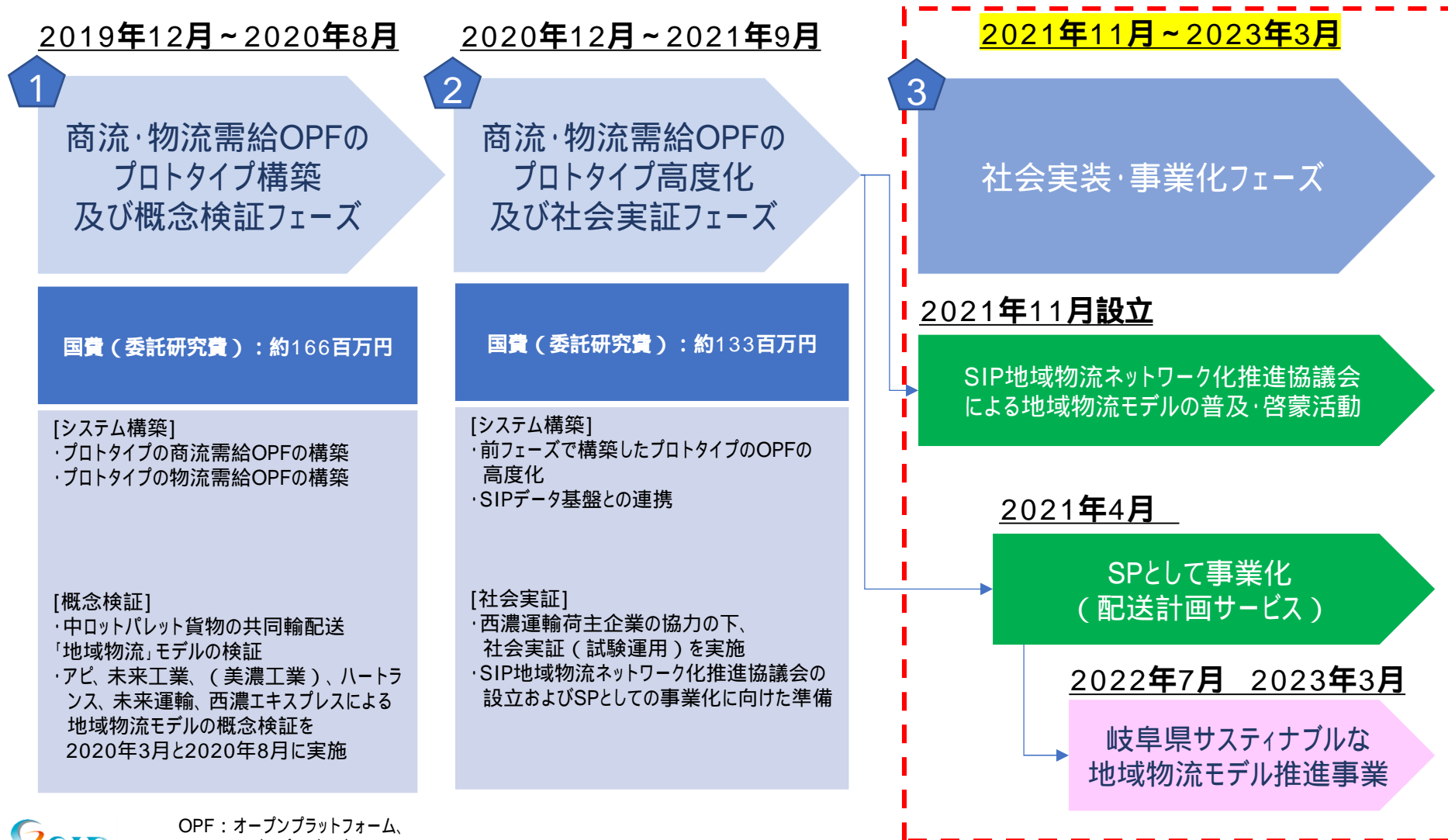


# 1 . SIPスマート物流サービスにおける本取り組みの位置づけ



## 2. 取り組みの全体像（活動経過）

SIPスマート物流サービス「地域物流」の取り組みでは、2つの研究開発・検証フェーズを推進し、現在、「社会実装・事業化フェーズ」を推進している。



# 3 . 商流・物流需給OPFのプロトタイプ構築及び概念検証



SIPスマート物流サービス「地域物流」の取り組みでは、2つの研究開発・検証フェーズを推進し、まず、商流・物流需給OPFのプロトタイプの構築及び概念検証を推進した（2019年12月～2020年8月）。

2019年12月～2020年8月

1

## 商流・物流需給OPFのプロトタイプ構築及び概念検証フェーズ

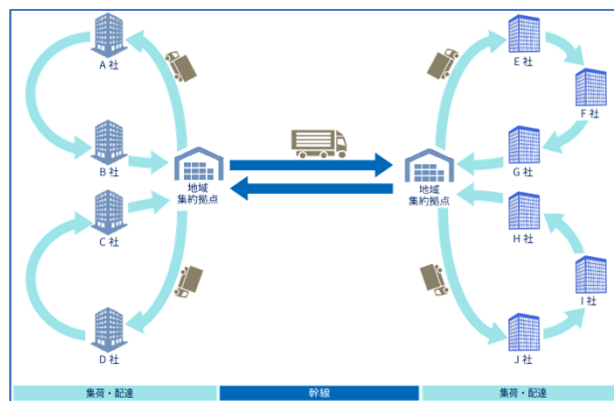
国費（委託研究費）：約166百万円

### システム構築

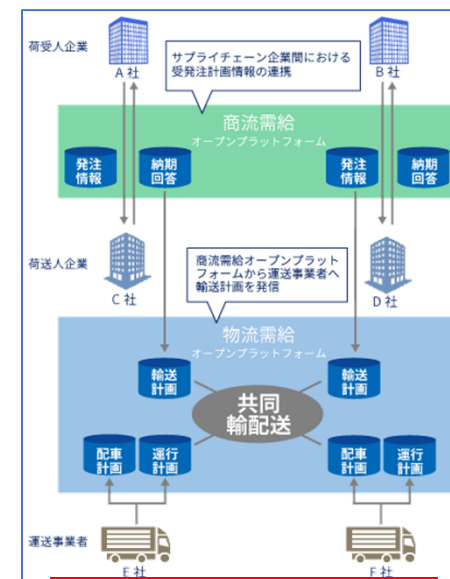
- ・プロトタイプの商流需給OPFの構築
- ・プロトタイプの物流需給OPFの構築

### 概念検証

- ・中ロットパレット貨物の共同輸配送「地域物流」モデルの検証
- ・アピ、未来工業、（美濃工業）、ハートランス、未来運輸、西濃エクスプレスによる地域物流モデルの概念検証を2020年3月と2020年8月に実施



中ロットパレット貨物  
共同輸配送モデル



プロトタイプの構築

### 概念検証

**効果1**  
幹線トラックの積載率  
平均 **22% 上昇!!**



**効果2**  
長距離ドライバーの拘束時間  
平均 **18% 削減!!**



※「地域物流」中ロット共同輸配送の運行結果と、従来の運行試算との比較（岐阜 - 千葉間の幹線輸送）



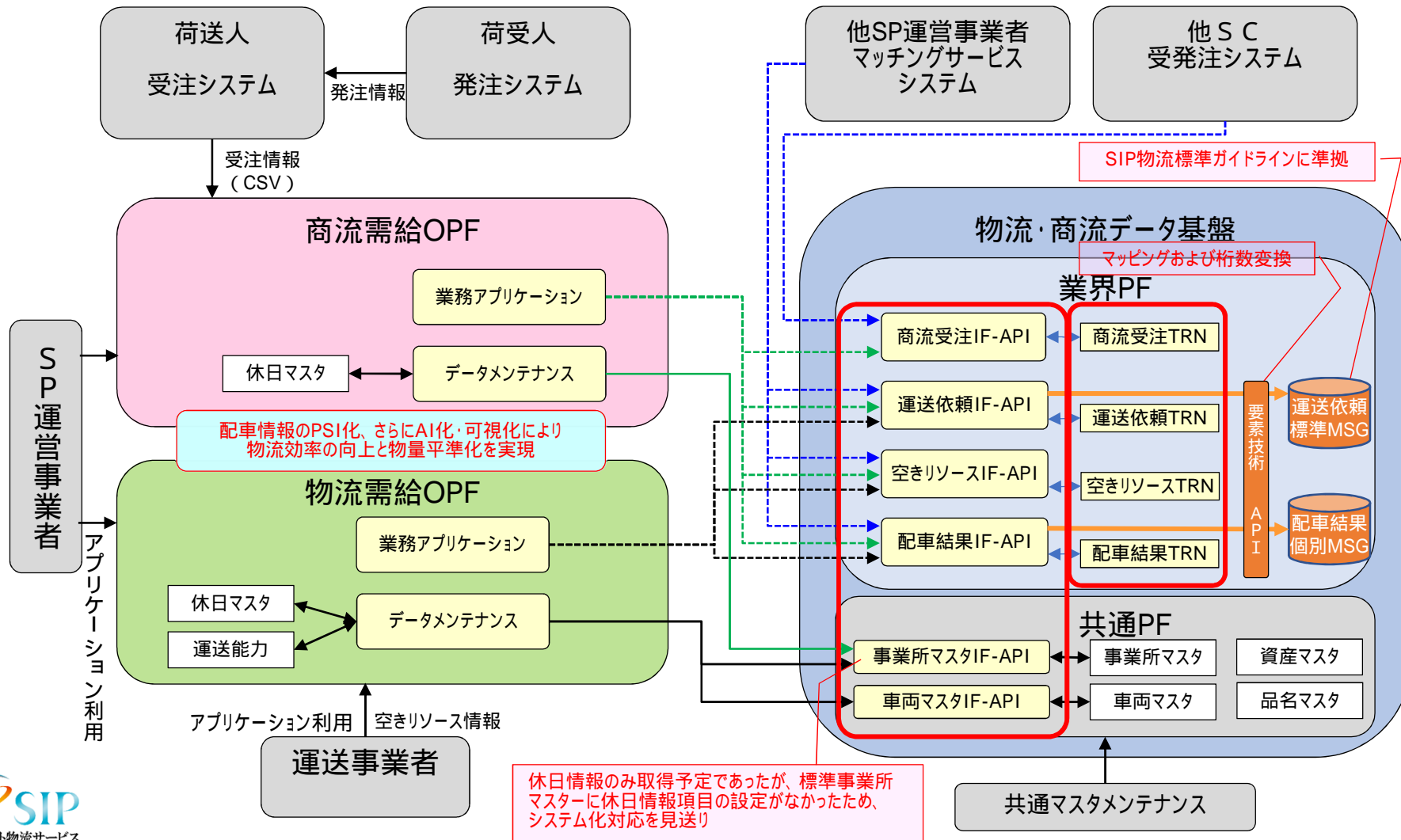


# 4 . 商流・物流需給OPFのプロトタイプ高度化及び社会検証



## (1) プロトタイプの高度化

2つのOPFと物流・商流データ基盤（以下、データ基盤）との連携において、SIP物流標準ガイドラインの準拠、および技術要素（主に ）とのAPI連携を行った。

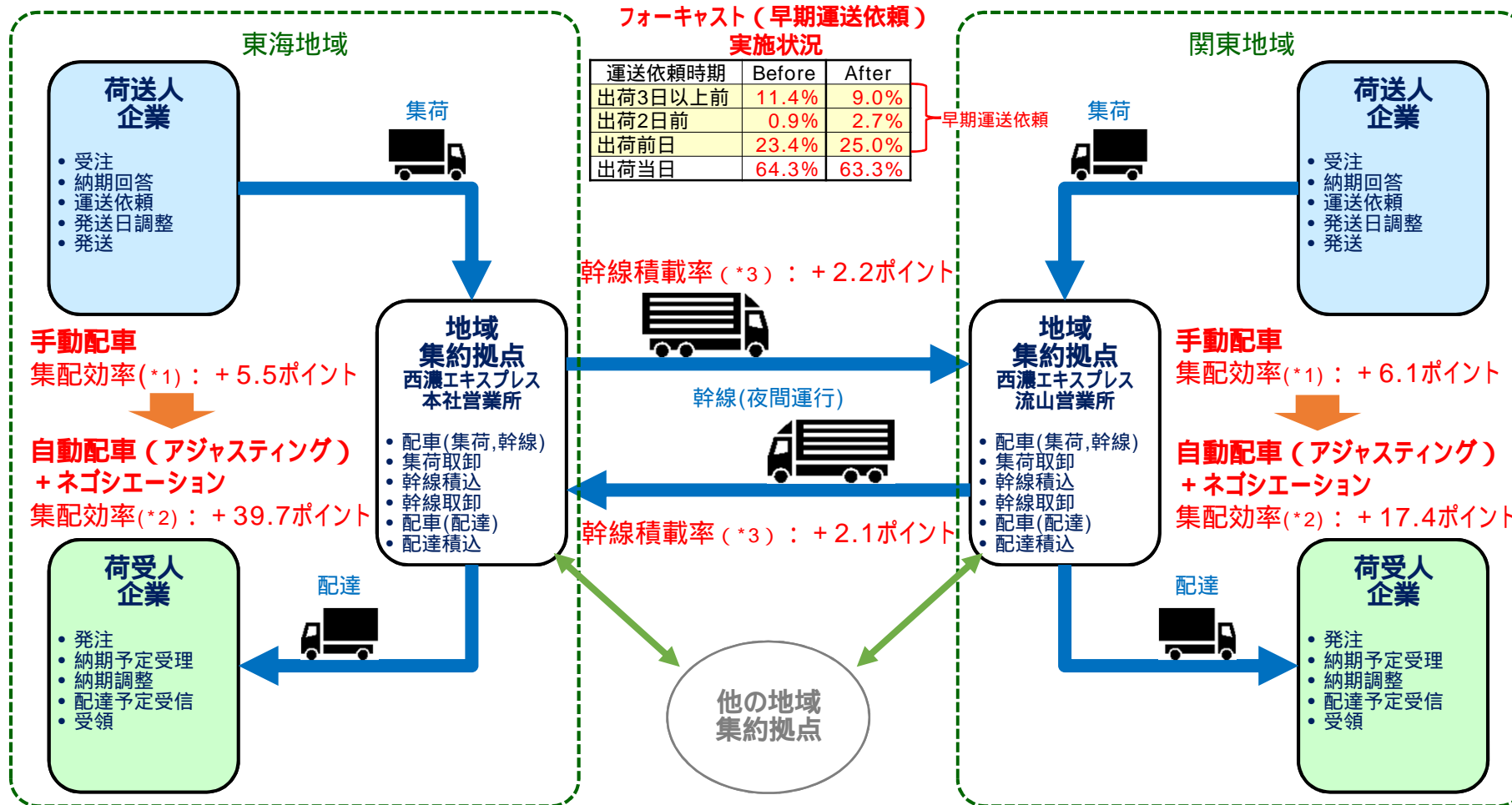


# 4 . 商流・物流需給OPFのプロトタイプ高度化及び社会検証



## (2) 社会実証

地域物流の効率性について、社会実証（試験運用）実施期間中の1週間（2021/9/6～9/11）の集荷データおよび配達データを用いた配送計画試算により検証。



\*1 : 集配業務は1日2回運行もあるため、1日にどれだけ運送能力を發揮できたかを集配効率(集配重量(kg)/日 ÷ 運送能力(kg)/台)で比較  
 ポイント数は、6月の現行運行時と、9月の社会実証の運行時の集配効率の百分率の差分

\*2 : ポイント数は、さらにネゴシエーションによる納品日(猶予期間)調整と自動配車エンジンによる配車結果との集配効率の百分率の差分

\*3 : ポイント数は、6月の現行運行時と、9月の社会実証時のフォーキャストありの運行時の積載率の差分(幹線運行積載重量(kg) ÷ 運送能力(kg))

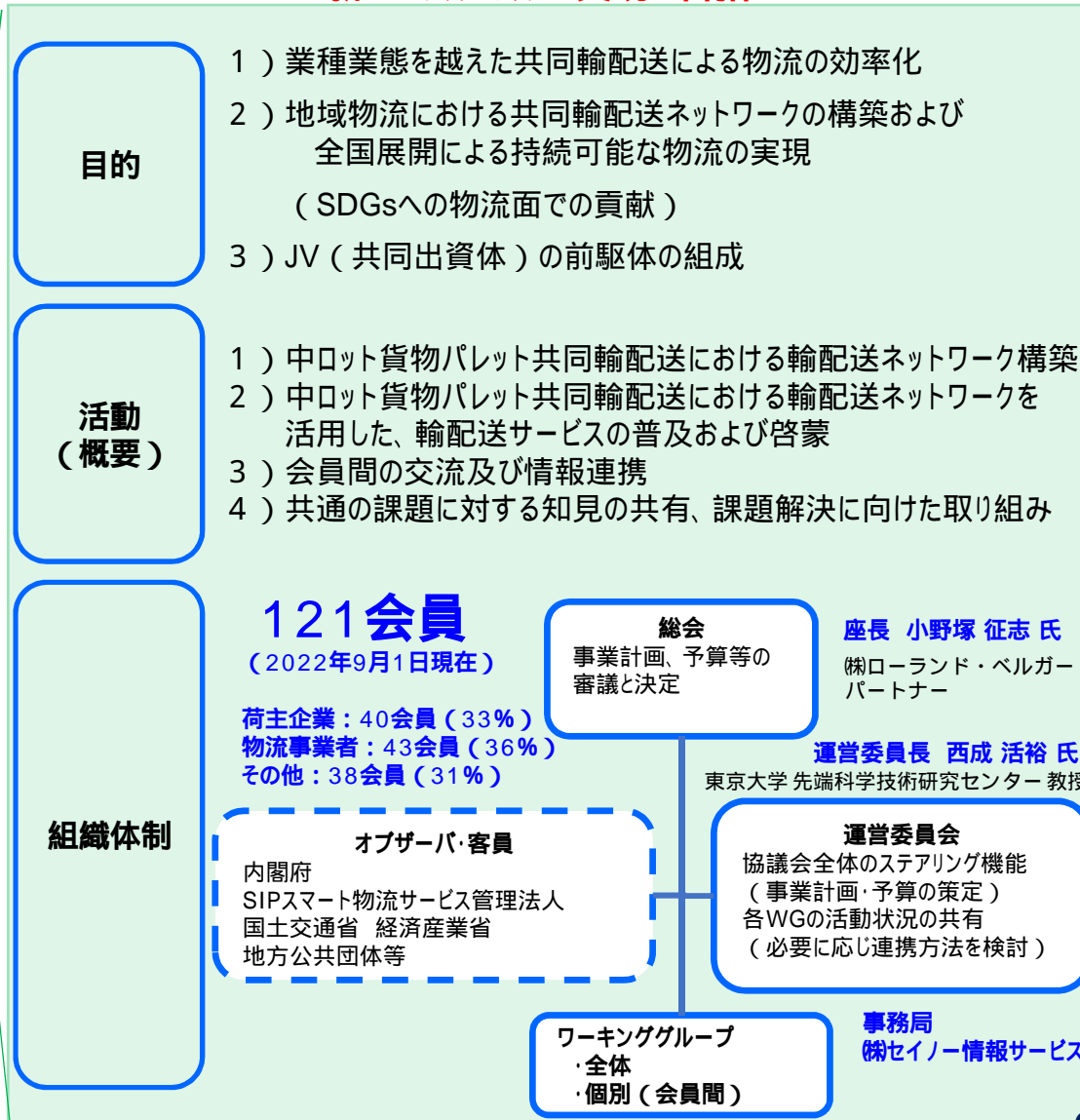


# 5 . 社会実装・事業化フェーズ



## (SIP地域物流ネットワーク化推進協議会)

### 物流クライシスを乗り越える協働化の新しいスタイルの実現を目指して



# 5 . 社会実装・事業化



## (SIP地域物流ネットワーク化推進協議会)

### 協議会会員企業（個社）による取り組み

同業種の共同輸配送ネットワークの構築及びOPFの活用  
 同業種の共同輸配送ネットワークの構築及びOPFの活用  
 地場産業（窯業、自動車部品）のメーカー系物流子会社2社+事務局1社の形成  
 地域物流ネットワークとの連携モデル  
 地場中堅運送事業者（支援IT企業含む）2社+事務局1社の形成  
 東名阪に構築する3つの基幹物流施設の活用による地域ネットワーク化  
 不動産業（基幹物流施設）1社+事務局1社の形成

### 協議会全体の取り組み

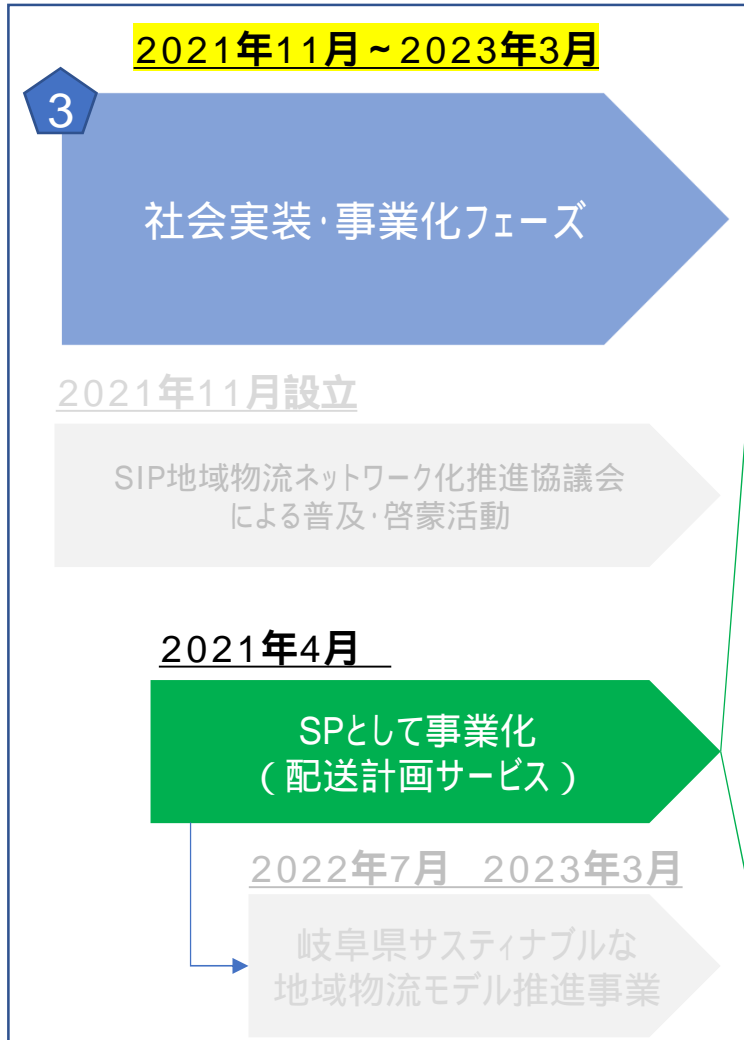
年度	月日	イベント	内容
2021年度	10月05日	設立発起人会	
	10月20日	スマート物流サービスシンポジウム2021	
	11月16日	設立総会	
	12月13日	第1回ワーキング	サプライウェブ時代の商流・物流のあり方（小野塚座長） 物流DXの鍵（西成運営委員長） 地域物流の社会実証の報告（セイノー情報サービス）
	1月25日	第2回ワーキング	物流の2024年問題の影響と対応 講演 物流の2024年問題は、何が変わりどの様な影響が想定されるか 国土交通省 自動車局貨物課 講演 運送事業者の対策（雇用リンクサービス株式会社）
	3月16日	第3回ワーキング	商流物流需給オープンプラットフォームの高度化 株式会社セイノー情報サービス
2022年度	4月22日	令和4年度第一回年次総会	
	6月23日	第1回ワーキング	地域集約拠点（施設）のあり方 講演 基幹物流構想ver1.0について（三菱地所株式会社）
	5月27日	「ホワイト物流」推進運動への賛同表明	
	7月21日	第2回ワーキング	物流事業者が考える増収増益のプラットフォーム 講演 トラック事業者における合積み支援プラットフォームについて （尾張陸運株式会社、SAPジャパン株式会社）
	7月25日	協議会入会促進のためのWebイベント	
	9月～2月	今後、第3回ワーキング～第6回ワーキングを予定（4回）	



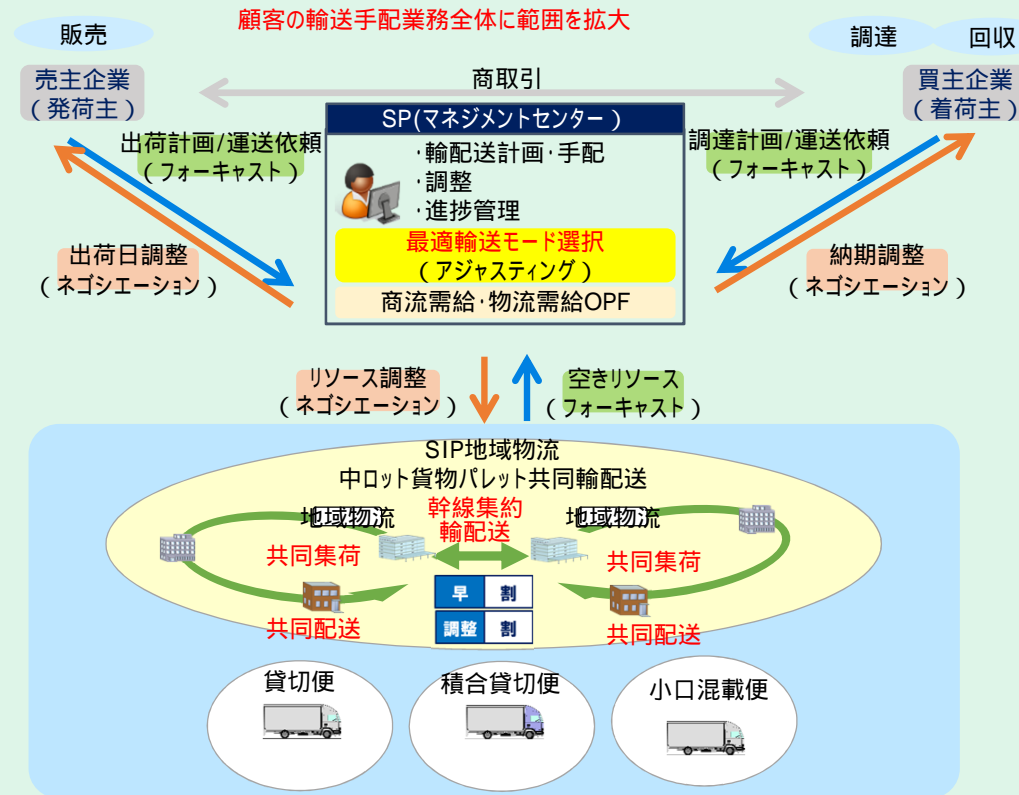
# 5 . 社会実装・事業化



## (SPとして事業化(配送計画サービス))



「地域物流」のSPとして、「中ロット貨物」を対象貨物とした事業展開を推進したが、2021年10月22日の委託研究成果報告以降の営業活動の過程で、「貨物重量帯の限定」は、顧客の物流実務上のメリットがそれほど高くはないことが明らかとなったため、顧客の「トラック輸送手配業務全体」をBPO範囲とした「配送計画サービス」を展開する方針に転換し、事業推進しています。



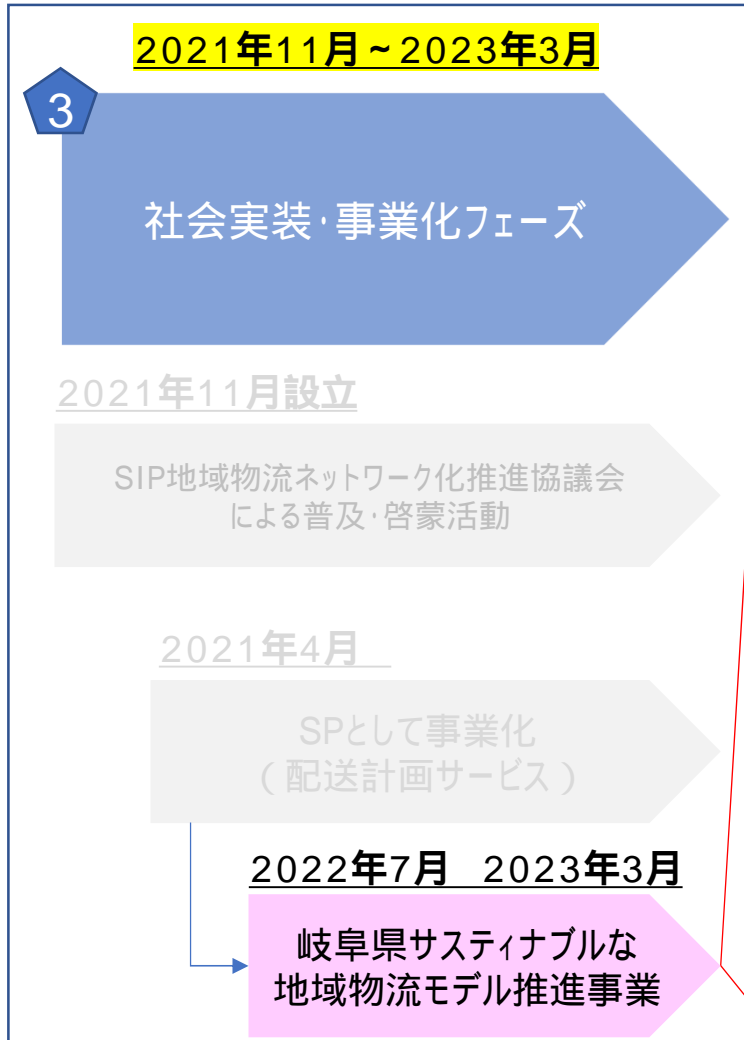
OPP: オープンプラットフォーム、SIS: セイノー情報サービス、VRTC: ブイ・アール・テクノセンター



# 5 . 社会実装・事業化



## ( 岐阜県サステイナブル地域物流モデル推進事業 )



岐阜県サステイナブルな地域物流モデル推進事業

物流効率化にご協力いただける岐阜県の製造業のみなさまへ

補助金事業主体者と取引する  
**運送費を20%割引**

割引は、補助金事業主体者である(株)セイノー情報サービスとの運送サービス契約および地域物流オープンプラットフォームの利用が条件となります

事業内容および応募要項	
事業期間	令和4年7月1日から令和5年3月31日まで ただし、運送費の割引は補助金結算した時点で終了
補助対象企業	岐阜県内に自家の製造事業所を持ち、且つ補助金事業主体者が運営・提供する「地域物流オープンプラットフォーム」を利用する企業
補助対象事業所および対象物流	・岐阜県内に複数の事業所がある場合、事業所ごとに補助上限金額まで補助 ただし、事業所ごとに輸送計画サービスを利用する事業所またはデータ等の提供が必要 ・岐阜県内の事業所を対象とする企業間物流（輸品名が法人であること）
補助対象費用 (割引の条件・対象)	補助金事業主体者との運送サービス契約締結および「地域物流オープンプラットフォーム」の利用を条件で、補助金事業主体者への先払運送費の20%を割引 ただし、割引は先払運送費のうち「消費税率別別企業間」が対象です（1,000円未満を除く） ※割引対象外の費：有料運取料金や倉庫料金等の費用等
補助金額	7億6千5百万円
補助上限金額	9百万円（1事業所あたりの上限）
補助対象期間	補助金事業主体者との運送サービス契約締結後から令和5年3月31日まで ただし、補助金事業主体者が令和5年3月31日までに補助対象企業からの入金を確認した支払 実績に基づきます
提供情報の 取扱い	本事業に関わる割引情報およびデータは、本事業の実施及び事業効果測定に 必要な範囲で利用することに同意いただきます なお、個人情報、取引に関する情報が外部に公開されることはありません

詳細はホームページをご覧ください  
<https://www.sis0000.jp/stable/48-48gsh2022/index.html>

セイノー情報サービス  
地域物流モデル推進事業事務局

セイノー情報 サービス

この事業は岐阜県の補助を受けて実施しています

**補助金事業：765百万円（県費）**  
**システム構築事業：150百万円（国費：75百万円、県費：75百万円）**

- [ 補助金事業 ]**
- ・岐阜県下に拠点を持つ製造業を対象
  - ・地域物流を利用する製造業に対しサービスプロバイダー（SIS）が請求する運送費の20%を割引
- [ システム構築事業 ]**
- ・配送計画システム構築
  - ・AI配車システム構築
  - ・倉庫バース予約システム構築（VRTC）



SIS：セイノー情報サービス、VRTC：ブイ・アール・テクノセンター